

City Life NEWS

全国で注目される施策や課題は、地域で暮らす私たちにどう影響するのか？身近に起きた出来事やトレンドなど、幅広い分野のニュースを紹介していきます。ネットでもさまざまなニュースを紹介しています。



シティライフNEWS
で検索



MONTHLY OF TOPICS

新型コロナ支援 北摂各市の取り組み

新型コロナウイルス感染症に関する支援策として、各市がさまざまな取り組みを行っている。

事業者に対する支援として、高槻市、茨木市、摂津市はそれぞれ市内の中小企業等を対象に給付金を設置。「高槻市事業者応援給付金」、「茨木市事業者応援給付金」は一律10万円を支給する。申請受付は両市ともに7月31日まで。

さらに、茨木市は市内の商店街等が「三密」回避等のために行う取り組みを対象に上限150万円の補助金の支給を開始した。

摂津市は「小規模事業者等激励金」として市内の中小企業者等に上限10万円の給付金を支給している(申請受付は6月末まで)。また、各市で市内の飲食店の利用を促す取り組みも行われている。

高槻市は、市観光協会、商工会議所とともに「オープンたかつきグルメ応援フェア」を実施。市内の飲食店などと協力し、店内飲食やテイクアウト等に使えるチケット1,000円分を500円で販売する。チケットは数量

限定(4000枚)で7月1日からセブンチケットで販売するほか、Instagramの「第2弾たかつきグルメ応援キャンペーン」に参加すると抽選で20人にプレゼントされる。

また、市内の店舗で利用できる商品券5,000円分を2,000円で販売する。販売開始は10月頃を予定している。1世帯当たり10,000円まで購入可能。

茨木市は、茨木応援プロジェクト「#エール茨木」を立ち上げ、市内飲食店のテイクアウト情報や、料理のレシピ、DIY動画など自宅で楽しく過ごすアイデアをウェブ上で紹介。また寄付金「#エール茨木寄附」を募り、医療・介護事業者等への支援やオンライン教育への対応資金などとする。

摂津市は、8月下旬から子育て世帯への生活支援として、令和2年6月の児童手当(本則給付)受給対象児童1人当たり10,000円分の「セッピー子育て応援商品券」を支給する予定。市内の協力店舗で9月1日から来年2月28日まで利用できる。

【北摂各市、主な独自の取り組み】※詳しくは各市のホームページでご確認ください。

- 高槻**
水道料金(基本料金)の5割減額
 水道料金(基本料金)を4カ月間5割減額する。申請は不要。
高槻市事業者応援給付金
 売上が減少している市内の中小企業・個人事業主1事業者につき10万円を給付。受付は7月末まで。
オープンたかつきグルメ応援フェア
 オープンたかつき運営会議(高槻市・高槻市観光協会・高槻商工会議所)が主催。フェア参加券として、1,000円分の飲食およびテイクアウト等に使用可能なチケットを1枚500円で販売。4,000枚限定。
スクラム高槻「地元のお店応援券」
 市内全世帯に2,000円で5,000円分の商品券を販売。1世帯あたり10,000円分まで購入可能。

- 茨木**
令和2年度の市立小学校の学校給食費の無償化
 令和2年度(令和3年3月末まで)の市立小学校の学校給食費を無償化。
水道料金・下水道等使用料の減額
 水道料金及び下水道等使用料について、一般家庭の基本料金の1カ月相当額を減額(2カ月使用の場合)。
#エール茨木
 市内飲食店のテイクアウト・デリバリー情報やおうちで楽しめる情報を掲載。今後もさまざまな企画を予定。
茨木市事業者応援給付金
 売上が減少している市内中小企業者(個人・法人)に一律10万円を給付する。受付は7月末まで。
茨木市商店街・小売市場振興事業補助金
 市内の商店街等が行う「新型コロナウイルスとの共存に対応し、地域生活の利便性を高める取り組み」を対象に150万円(上限)の補助金を支給。

- 摂津**
摂津市新型コロナウイルス感染症対策小規模事業者等激励金
 売上が減少している小売業、飲食店等の市内小規模事業者に対し、10万円支給(上限)。受付は6月末まで。
セッピー子育て応援商品券
 8月下旬から子育て世帯への生活支援として、令和2年6月の児童手当(本則給付)受給対象児童1人当たり10,000円分の「セッピー子育て応援商品券」を支給する予定。
吹田
小学生の給食費無償、中学生は半額
 市立小学校の給食費を無償化。市立中学校は1食340円の給食費を半額の170円で申し込める。令和3年3月まで。

- 飲食店のデリバリーの取組み支援**
 デリバリーに取り組み小規模飲食店に、経費の一部を補助。
吹田市小規模事業者応援金
 休業要請支援金(府・市町村共同支援金)の支給対象とならない小売業等の小規模事業者・個人事業主に20万円を支給。受付は7月末まで。
地域飲食店応援クラウドファンディング「みらい飯」
 吹田商工会議所がクラウドファンディング実行者となり、支援金を募集し、集まった支援金を参加店舗に送金する。
商店街等に感染防止用品等の購入補助
 商店街等の団体に消毒液や飛沫感染防止パネルの購入費、ポスター作成費などを補助。

- 豊中**
豊中市小規模事業者応援金
 経営に深刻な影響を受ける、対面サービスなどが伴う小売店などの小規模事業者に対し、20万円を交付。受付は7月末まで。
売上アップ応援事業
 新しい生活様式に対応した商品・サービスなどで販路開拓・売上アップに取り組む事業者グループを支援するため30万円(上限)を支給。
地域サポート応援事業
 市内の地域密着型の新型コロナウイルス感染症対策事業に取り組む事業者らを対象に30万円(上限)を助成するほか、市のポータルサイトでクラウドファンディングにより事業実施のための寄付を募ることができる。
豊中市産業活動助成金
 市内の事業者に対し、新型コロナウイルス感染防止のための衛生用品やテイクアウト容器のほか飛沫感染・接触感染防止用品の購入経費3万円(上限)を助成する。受付は7月末まで。

- 箕面**
上下水道料金基本料金の無料化
 上下水道料金のうち、基本料金と水道メーター使用料を無料化。
箕面市テイクアウト・クーポン
 全世帯を対象に、市内のテイクアウトやデリバリーを実施する飲食店で使用できるクーポン(1人あたり1,000円分)を配付。
箕面お買い物割引券
 全世帯を対象に、1人あたり2,000円分(500円×4枚)の割引券を送付。
 各市、子育て世帯への給付金があります。詳しくは各市のホームページをご確認ください。

HOKUSETSU がんばろう!北摂! コロナに負けない 北摂ONE TEAM PROJECT

クーポン特集 参画店募集

新型コロナウイルス感染症の影響に負けない気持ちを応援するため、また北摂の店舗・事業所を多くの方にご利用いただくため、シティライフでは「クーポン特集」を実施いたします。掲載料金は完全無料です。期間限定のクーポン情報をお寄せいただき、シティライフ8月号(7/31発行号)にて掲載いたします。微力ながらも街の活性化のお手伝いできればと考えておりますので、ふるってご参画ください!



City Life NEWS web Web編集記者募集

情報紙シティライフでは、webを活用した情報発信を強化し、withコロナ時代でも地域の活性化に寄与していきたいと考えています。つきましては、web編集記者の社員スタッフを募集します。ニューオープンから、人物インタビュー、行政の施策など地域のニッチなニュースを取り上げていきます。地元を盛り上げたいという方、ぜひご応募ください。

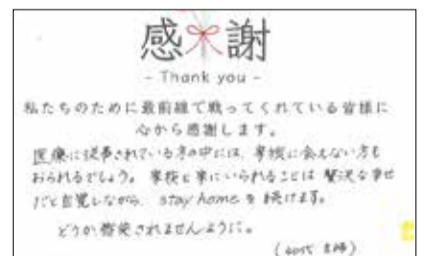


SETTSU 医療機関を支援する「LOHAS one teamプロジェクト」

新型コロナウイルスの感染拡大により医療用具の不足が問題になっていた。4月中旬にロハスフェスタ事務局では、医療機関を支援するために「LOHAS one teamプロジェクト」を立ち上げた。イベントで培ったネットワークを活かし、ものづくりを得意とする作家に参加を呼びかけたところ、45組の作家が集まった。

イベントで使用する予定だったゴミ袋を活用して防護服を4,900着、フェイスシールドは6,400個を製作。さらに感謝、応援の気持ちを込めた手書きの感謝状も同封。提供先の医療機関では、患者の処置やおむつ交換などに使われ、正規の医療用ガウンの節約につながったという。このプロジェクトで、医療機関から感謝状が届いたり、事務局

の所在地である摂津市から表彰を受けるなど、医療現場の支援につながる取り組みとなった。引き続き、フェイスシールドの製作や寄付金募集などの支援を続けていく。



プロジェクトに参加した作家から医療従事者への思いのメッセージ。



ロハスフェスタの作家たちと一緒に製作した防護服とフェイスシールド。